

三瓶演習林樹木誌

沖村 義人

Yoshito OKIMURA

Trees and Shrubs in the "Sambe" College Forest

I. ま え が き

本学は昭和40年度より国立移管に着手したが、その数年前より移管の準備にとりかかり、三瓶演習林もその一部として昭和38・39の両年度にわたり買収した。購入時より土壌調査・蓄積調査と平行して樹木目録の作成を急いできたが、入手後日なお浅く調査は十分とはいえない。然し樹木誌の作成は各種調査の基礎となり、演習林経営上参考となることも多いので、現在までに整理したものを一応とりまとめて報告し、今後補足していきたいと思う。

この報告の作成に当り終始激励していただいた歴代各演習林長に深謝の意を表する。

II. 三瓶演習林の概況

1. 位置及び地形

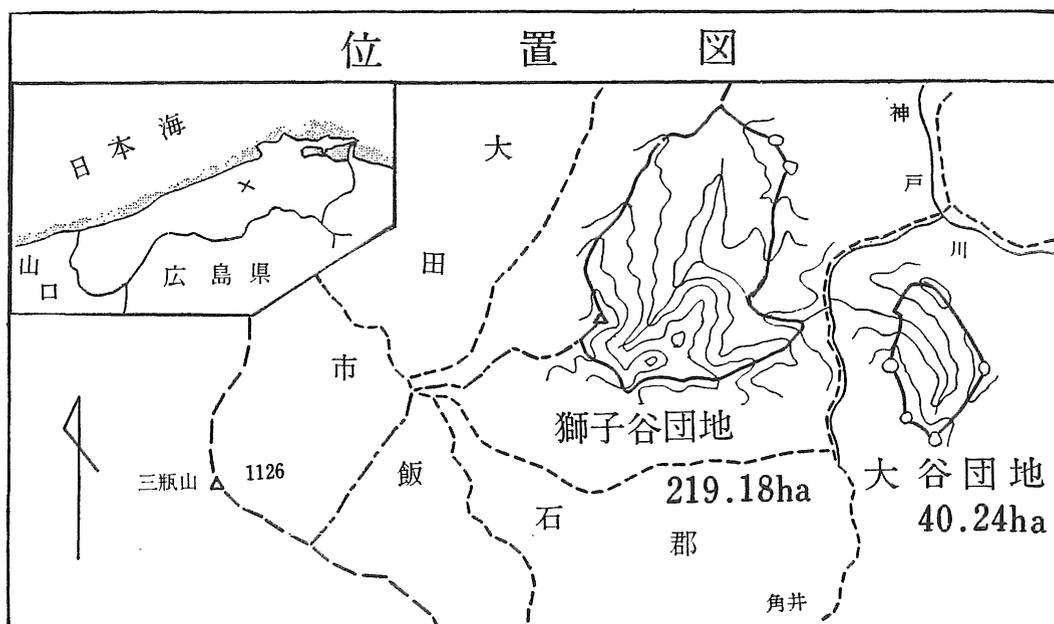
本演習林は獅子谷・大谷・多根の三団地よりなり、その大部を占める獅子谷・大谷団地は島根県飯石郡頓原町角井にあり、国立公園三瓶山の北東部に位し、神戸川の支流角井流域の一部を占めている。

面積は264haで、海拔高は300～624mである。

獅子谷・大谷両団地の本流中下部および一部支流の中下部には極端な受蝕岩石地があらわれ、急崖岩壁で滝が多い。山腹傾斜は急峻であり起伏量は比較的大きく、小支谷の浅い谷頭に平坦ないし緩凹地形が残されている所も多い。

2. 地質及び土壌

基岩は黒雲母花崗岩または閃緑岩・玢岩質の岩石であり、三瓶火山の影響を強くうけて緩斜面には火山灰・火山砂・浮石等の堆積がみられ、山腹急斜面や突出した尾根部では火山性物質は流脱して基岩風化物が土壌母材となっている。山腹下部二次堆積面では基岩物質と火山性



物質の混合堆積物が母材となっている。

土壌は上記母材の埴質壤土が多く、砂質壤土も全体の1/4程度現われている。

3. 気象

本演習林は島根県のほぼ中央部に位し、年平均気温は13.1°C、降水量は約2,000mmで、積雪はやや多く平均74cmあり、県の平均よりやや低温多雨多雪である。

本演習林に近い志学観測所における過去30ヶ年の気象状況は次の通りである。

松江地方気象台志学観測所における気象
(1926~1955)

月	気 温 °C			降 水	
	最 高	最 低	平 均	日 数	量(mm)
1	5.2	-1.6	1.8	22	184
2	5.9	-1.7	2.1	19	169
3	10.1	0.8	5.5	16	130
4	16.9	6.1	11.5	12	116
5	21.7	10.8	16.3	11	135
6	24.6	15.2	19.9	15	226
7	28.2	20.2	24.2	13	232
8	29.9	21.3	25.6	10	155
9	25.0	16.5	20.8	15	233
10	19.6	10.0	14.8	13	138
11	14.3	4.9	9.7	15	120
12	8.5	1.3	4.9	22	157
全 年	17.5	8.7	13.1	183	1995

III. 木本植物の概要

本演習林は北緯35°附近に位し、海拔高は低く(300~624m)、年平均気温は13.1°C、暖かさの指数103、寒さの指数6で、当然暖帯常緑広葉樹林帯に含まれると考えられるが、常緑広葉樹は極めて少なく、ウラジロガシ・アラカシ・シラカシが多少認められる程度で、クリ帯すなわち暖帯落葉広葉樹林帯に入れるのが適当であろう。

本演習林は往昔より出雲奥部地方で盛んに行われていた鋸事業の精錬用木炭の生産に利用されていたが、明治に入り鋸事業の衰退とともに普通木炭の生産に切替えられ、昭和30年頃からは広葉樹パルプ用材の需要増大にとともに、広葉樹の大部分は伐採された。従って本調査時点における林況は若令の広葉樹林が約100ha程度残存す

るのみで、大半はチュウゴクザサの繁茂した伐採跡地である。

尾根筋にはクマザサの外ソヨゴ・アセビ・リョウブ・ネジキ・ナツハゼ・コナラ・イヌツゲ・ヒサカキ・タンナサワフタギ等の主として乾性の低木が多く、海拔600m附近にはイヌブナ・ミズナラの温帯樹木がみられ、又アカマツが多数侵入している。

山腹面はほとんどどこにもチュウゴクザサを主体としたクマザサがみられ、コナラ・イヌシデ・アカシデ・クリ・エゴノキ・ヤマボウシ・ウリハダカエデ・ノグルミ等の落葉広葉樹が多い。

沢筋にはミズキ・ニワトコ・カラスノサンショウ・ケヤキ・クサギ・ヤマグワ・ゴマギ・イイギリ等の適湿性地を好む樹木が多く、その外にフサザクラもみられる。

なお本演習林の特色としてアカマツの外は針葉樹の高木は出現しないが、これは人工の加えられた程度が高いことを示すものであろう。

また裏日本ブナ林の標徴種であるエゾユズリハ・ハイイヌガヤ等も600m附近の落葉広葉樹林の低木層にみることができる。

IV. 木本植物目録

この目録には本演習林内に自生する木本植物についてのみ記載し、植栽木はすべて除外した。

学名・和名は主として本田正次の日本植物名彙によった。

本目録で1属に2種以上出現するものには実用的な検索表をつけた。

目 録

GYMNOSPERMAE (裸子植物)

Torreyaaceae (カヤノキ科)

Torreya ARNOTT. カヤノキ属

(1) T. nucifera var. radicans NAKAI

チャボガヤ

常緑低木 分布 本州

Cephalotaxaceae (イヌガヤ科)

Cephalotaxus S. et Z. イヌガヤ属

(2) C. Harringtonia var. nana REHDER

ハイイヌガヤ

常緑低木 分布 北海道・本州・四国・朝鮮

Pinaceae (マツ科)

Pinus LINN. マツ属

(3) P. densiflora S. et Z.

アカマツ

常緑高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮

ANGIOSPERMAE (被子植物)

A. MONOCOTYLEDONEAE (単子葉植物)

Bambusaceae (タケ科)

Sasa MAKINO et SHIBATA クマザサ属

- 1 {葉の下面に毛あり……………タンバザサ
- 葉の下面に毛なし……………2

- 2 {稈の節に毛なし……………ヤネフキザサ
- 稈の節に毛あり……………チュウゴクザサ

(4) *S. tambaensis* MAKINO et KOIDZUMI
タンバザサ

笹 類 分布 本州

(5) *S. tectorius* MAKINO ヤネフキザサ

笹 類 分布 本州

(6) *S. Veitchii* var. *tyuhgokensis* MUROI
チュウゴクザサ

笹 類 分布 本州

Nipponocalamus NAKAI メダケ属

- { 葉の下面に軟毛あり……………ケネザサ
- 葉の下面に毛なし……………ゴキダケ

(7) *N. pygmaeus* NAKAI ケネザサ

笹 類 分布 本州・四国・九州

(8) *N. argenteostriatus* var. *distichus* NAKAI
ゴキダケ

笹 類 分布 本州・四国・九州

Smilacaceae (サルトリイバラ科)

Smilax LINN. サルトリイバラ属

(9) *S. China* LINN. サルトリイバラ

落葉蔓草木本 分布 日本・台湾・朝鮮・支那

B. DICOTYLEDONEAE (双子葉植物)

Salicaceae (ヤナギ科)

Populus LINN. ハコヤナギ属

(10) *P. Sieboldii* MIQ. ヤマナラシ

落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州

Salix LINN. ヤナギ属

- { 葉は倒披針形～線状長槽円形……………ネコヤナギ
- 葉は槽円形……………サイコクキツネヤナギ

(11) *S. gracilistyla* MIQ. ネコヤナギ

落葉低木 分布 日本・朝鮮・中国・満州

(12) *S. alopechroa* KIMURA サイコクキツネヤナギ

落葉低木 分布 本州 (近畿以西)・四国・九州

Juglandaceae (クルミ科)

Petrophiloides S. et Z. ノグルミ属

(13) *P. strobilacea* REID et CHANDL. ノグルミ

落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

Pterocarya KUNTH. サワグルミ属

(14) *P. rhoifolia* S. et Z. サワグルミ

落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州

Betulaceae (カバノキ科)

Betula LINN. カバノキ属

(15) *B. grossa* S. et Z. ヨグソミネバリ

落葉高木 分布 本州・四国・九州

Corylaceae (ハシバミ科)

Carpinus LINN. クマシデ属

- 1 {葉の基部は通例心形をなす……………クマシデ
- 葉の基部は通例円形又は楔形をなす……………2

- 2 {成葉は殆ど無毛……………アカシデ
- 成葉の下面には毛多し……………イヌシデ

(16) *C. japonica* BLUME クマシデ

落葉高木 分布 本州・四国・九州

(17) *C. laxiflora* BLUME アカシデ

落葉高木 分布 日本・朝鮮・中国

(18) *C. Tschonoskii* MAXIM. イヌシデ

落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

Corylus LINN. ハシバミ属

(19) *C. Sieboldiana* BLUME ツノハシバミ

落葉低木 分布 日本・朝鮮

Fagaceae (ブナ科)

Fagus LINN. ブナ属

(20) *F. japonica* MAXIM. イヌブナ

落葉高木 分布 本州・四国・九州

Cyclobalanopsis OERST. カシ属

- 1 {葉は長楕円形又は楕円形, 雄蕊10~15…アラカシ
- 葉は披針形~広披針形, 雄蕊4~6……………2

- 2 {中肋は殆ど凹入せず, 葉は無毛……………シラカシ
- 中肋は上面凹入す, 葉は幼時下面に淡黄褐色の毛を有す……………ウラジロガン

(21) *C. glauca* OERST. アラカシ

常緑高木 分布 本州・四国・九州・台湾・中国

(22) *C. myrsinaefolia* OERST. シラカシ

常緑高木 分布 本州・四国・九州

(23) *C. salicina* var. *stenophylla* HONDA

ウラジロガン

常緑高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮

Quercus LINN. コナラ属

- 1 {葉は披針形, 果実は2年目に熟す……………2
- 葉は倒卵形, 果実は1年目に熟す……………3

- 2 {成葉の下面は毛がなくなる……………クヌギ
- 成葉の下面に星状毛が密生す……………アベマキ

- 3 {葉は殆ど葉柄なし……………ミズナラ
- 葉には明かに葉柄あり……………4

- 4 {葉は下面に伏軟毛を疎生し, 質薄し……………コナラ
- 葉は下面に星状毛を密生して灰白色を呈し, 葉質はやや厚し……………ナラガシワ

※ 日本は北海道・本州・四国・九州に分布することを示す。

- (24) *Q. acutissima* CARR. クヌギ
落葉高木 分布 本州・四国・九州
- (25) *Q. variabilis* BLUME アベマキ
落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国
- (26) *Q. mongolica var. grosseserrata* REHD. et WILS. ミズナラ
落葉高木 分布 樺太・千島・日本
- (27) *Q. serrata* THUNB. コナラ
落葉小高木 分布 北海道・本州・四国・九州
- (28) *Q. aliena* BLUME ナラガシワ
落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国
- Castanea** MILL. クリ属
- (29) *C. crenata* S. et Z. クリ
落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州
- Ulmaceae** (ニレ科)
- Celtis** LINN. エノキ属
- { 果は黒熟, 葉の上面に少しく毛あり……エゾエノキ
果は熟せば褐色となり, 葉の両面に伏毛あり……
……………コバノチョウウセンエノキ
- (30) *C. jessoensis* KOIDZ. エゾエノキ
落葉高木 分布 日本・朝鮮
- (31) *C. Laveillei* NAKAI
コバノチョウウセンエノキ
落葉小高木 分布 本州(近畿以西)・九州・朝鮮
- Zelkova** SPACH ケヤキ属
- (32) *Z. serrata* MAKINO ケヤキ
落葉高木 分布 本州・四国・九州
- Moraceae** (クワ科)
- Morus** LINN. クワ属
- (33) *M. bombycis* KOIDZ. ヤマグワ
落葉高木 分布 樺太・千島・日本・朝鮮
- Broussonetia** VENT. コウゾ属
- (34) *B. Kazinoki* SIEB. コウゾ
落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・台湾
- Ficus** LINN. イチジク属
- (35) *F. erecta* THUNB. イヌビワ
落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・台湾
- Urticaceae** (イラクサ科)
- Boehmeria** JACQ. カラムシ属
- (36) *B. spicata* THUNB. コアカソ
落葉低木 分布 本州・四国・九州・中国
- Eupteleaceae** (フサザクラ科)
- Euptelea** S. et Z. フサザクラ属
- (37) *E. polyandra* S. et Z. フサザクラ
落葉高木 分布 本州・四国・九州
- Cercidiphyllaceae** (カツラ科)

- Cercidiphyllum** S. et Z. カツラ属
- (38) *C. japonicum* S. et Z. カツラ
落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州
- Ranunculaceae** (キンポウゲ科)
- Clematis** LINN. センニンソウ属
- { 花は垂下し, 小葉の基部は楔形又は鈍形……………ハンショウヅル
花は上向し, 小葉の基部は円形又は浅心形……………ボタンヅル
- (39) *C. apiifolia* DC. ボタンヅル
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・台湾
- (40) *C. japonica* THUNB. ハンショウヅル
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州
- Lardizabalaceae** (アケビ科)
- Akebia** DECNE. アケビ属
- { 葉は5小葉, 全縁, 花は帯紫淡紅色……………アケビ
葉は3小葉, 波状縁, 花は暗紫色……………ミツバアケビ
- (41) *A. quinata* DECNE. アケビ
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・朝鮮
- (42) *A. trifoliata* KOIDZ. ミツバアケビ
落葉蔓茎木本 分布 日本・中国
- Stauntonia** DC. ムベ属
- (43) *S. hexaphylla* DECNE. ムベ
常緑蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・朝鮮
- Berberidaceae** (メギ科)
- Berberis** LINN. メギ属
- (44) *B. Thunbergii* DC. メギ
落葉低木 分布 本州・四国・九州
- Menispermaceae** (ツヅラフジ科)
- Sinomenium** DIELS. ツヅラフジ属
- (45) *S. acutum* REHD. et WILS. ツヅラフジ
落葉蔓茎藤本 分布 本州・四国・九州・中国
- Cocculus** DC. アオツヅラフジ属
- (46) *C. trilobus* DC. アオツヅラフジ
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・中国
- Magnoliaceae** (モクレン科)
- Magnolia** LINN. モクレン属
- { 葉は大形, 倒卵形~倒卵状楕円形……………ホオノキ
葉は細長く楕円状披針形……………タムシバ
- (47) *M. obovata* THUNB. ホオノキ
落葉高木 分布 日本・中国
- (48) *M. salicifolia* MAXIM. タムシバ
落葉小高木 分布 本州・九州
- Schizandraceae** (マツブサ科)
- Schisandra** MICHX. マツブサ属
- (49) *S. nigra* MAXIM. マツブサ
落葉蔓茎木本 分布 日本・朝鮮

(72) *R. parvifolius* LINN. ナワシロイチゴ
 落葉蔓性木本 分布 日本・琉球・台湾・朝鮮・中国

(73) *R. phoenicolasius* MAXIM. エビガライチゴ
 落葉低木 分布 日本・朝鮮・中国

Rosa LINN. **バラ** 属

- 1 {托葉は櫛歯状に分裂し、葉裏に毛あり…ノイバラ
 {托葉は少数の牙齒あり、小葉は通常無毛…………… 2
- 2 {小葉は多くは同大で鈍頭又は円頭、光沢あり……
 ……………テリハノイバラ
 {頂小葉はやや大、鋭頭～尾状鋭尖頭…モリイバラ

(74) *R. polyantha* S. et Z. ノイバラ
 落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

(75) *R. Wichuraiana* CRÉP. テリハノイバラ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

(76) *R. Luciae* var. *hakonensis* FR. et SAV.
 ……………モリイバラ
 落葉低木 分布 本州 (関東以西)・四国

Amygdalaceae (サクラ科)

Prunus LINN. **サクラ** 属

- 1 {花序は束状…………… 2
 {花序は多数花よりなる総状花序…………… 3
- 2 {萼は壺状鐘形、蜜腺は葉の基部にあり…エドヒガン
 {萼は円筒形、蜜腺は葉柄の上部にあり…ヤマザクラ
- 3 {萼は宿存、樹皮は暗灰色…………… イヌザクラ
 {萼は花後脱落す、樹皮は紫褐色…ウワミズザクラ

(77) *P. pendula* form. *ascendens* OHWI
 ……………エドヒガン
 落葉高木 分布 本州・四国・九州

(78) *P. Jamasakura* SIEB. ヤマザクラ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州

(79) *P. Buergeriana* MIQ. イヌザクラ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州

(80) *P. Grayana* MAXIM. ウワミズザクラ
 落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州
Malaceae (ナシ科)
Malus MILL. **リンゴ** 属

(81) *M. Tschonoskii* C. K. SCHN. オオウラジロノキ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州

Amelanchier MEDIK. **ザイフリボク** 属

(82) *A. asiatica* ENDL. ザイフリボク
 落葉小高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国
Pourthiaea DECNE. **カマツカ** 属

- {葉に白軟毛を生じ、葉裏の毛は秋まで残る……………
- ……………ワタゲカマツカ
- {幼時のみ葉に毛あり、後無毛となる……………カマツカ

(83) *P. villosa* DECNE. ワタゲカマツカ
 落葉低木 分布 日本・朝鮮・中国

(84) *P. villosa* var. *laevis* STAFF カマツカ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国
Pyrus LINN. **ナシ** 属

(85) *P. pyrifolia* NAKAI ヤマナシ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国
Sorbus LINN. **ナナカマド** 属

- 1 {葉は単一で萼は花後脱落す…………… 2
 {葉は奇数羽状複葉で萼は落ちず……………
 ……………ナンキンナナカマド
- 2 {葉は無毛か又は殆ど無毛……………アズキナシ
 {葉裏に白色の綿毛を密生……………ウラジロノキ

(86) *S. gracilis* C. KOCH ナンキンナナカマド
 落葉低木 分布 本州・四国・九州

(87) *S. alnifolia* C. KOCH アズキナシ
 落葉高木 分布 日本・朝鮮・満州・中国

(88) *S. japonica* SIEB. ウラジロノキ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州
Mimosaceae (ネムノキ科)
Albizia DURAZZ. **ネムノキ** 属

(89) *A. Julibrissin* DURAZZ. ネムノキ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州・南アジア
Fabaceae (マメ科)
Cladrastis RAFIN. **フジキ** 属

(90) *C. shikokiana* MAKINO ユクノキ
 落葉高木 分布 本州 (関東以西)・四国・九州
Maackia RUPR. et MAXIM.
 ……………イヌエンジュ属

(91) *M. floribunda* TAKEDA ハネミイヌエンジュ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州・台湾・中国
Lespedeza MICHX. **ハギ** 属

- 1 {葉はやや楔形……………メドハギ
 {葉は広楕円形～卵形又は倒卵形…………… 2
- 2 {萼歯の先は硬化して針状……………マルバハギ
 {萼歯の先は鈍頭～鋭頭で針状でない……………ヤマハギ

(92) *L. cuneata* G. DON メドハギ
 落葉亜低木 分布 日本・琉球・台湾・朝鮮・中国

(93) *L. cyrtobotrya* MIQ. マルバハギ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

(94) *L. bicolor* form. *acutifolia* MATSUMURA
 ……………ヤマハギ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州
Pueraria DC. **クズ** 属

(95) *P. lobata* OHWI クズ
 落葉蔓性木本 分布 日本・朝鮮・満州・中国
Indigofera LINN. **コマツナギ** 属

(96) *I. pseudo-tinctoria* MATSUMURA
 ……………コマツナギ

- 落葉亜低木 分布 本州(中部以西)・四国・九州
Wisteria NUTT. フジ属
 (97) *W. floribunda* DC. フジ
 落葉蔓性木本 分布 本州・四国・九州
Rutaceae (ミカン科)
Zanthoxylum LINN. サンショウ属
 (98) *Z. piperitum* DC. サンショウ
 落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州
Fagara LINN. カラスノサンショウ属
 {低木, 葉に殆ど腺点なし……………イヌザンショウ
 {高木, 葉に腺点を疎生す……………カラスノサンショウ
 (99) *F. mantchurica* HONDA イヌザンショウ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮・満州
 (100) *F. ailanthoides* ENGLER カラスノサンショウ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州・台湾・中国
Phellodendron RUPR. キハダ属
 (101) *P. amurense* RUPR. キハダ
 落葉高木 分布 日本・朝鮮・満州・中国
Skimmia THUNB. ミヤマシキミ属
 (102) *S. japonica form. repens* HARA ツルシキミ
 常緑低木 分布 樺太・北海道・本州・四国・九州
Euphorbiaceae (トウダイグサ科)
Mallotus LOUR. アカメガシワ属
 (103) *M. japonicus* MUELL. ARG. アカメガシワ
 落葉小高木 分布 本州・四国・九州・台湾・朝鮮
Daphniphyllaceae (ユズリハ科)
Daphniphyllum BLUME ユズリハ属
 {高木……………ユズリハ
 {低木で基部は這う……………エゾユズリハ
 (104) *D. macropodum* MIQ. ユズリハ
 常緑高木 分布 本州・四国・九州
 (105) *D. macropodum subsp. humile* HURUSAWA
 エゾユズリハ
 常緑低木 分布 北海道・本州(北中部・山陰)
Antidesmataceae (コミカンソウ科)
Phyllanthus LINN. コミカンソウ属
 (106) *P. flexuosus* MUELL. ARG. コバンノキ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・中国
Anacardiaceae (ウルシ科)
Rhus LINN. ウルシ属
 1 {蔓性木本, 葉は3小葉よりなる……………ツタウルシ
 {小高木~高木, 葉は奇数羽状複葉……………2
 2 {花序は頂生, 葉の中軸に翼あり……………ヌルデ
 {花序は腋生, 葉の中軸に翼なし……………3
 3 {果は剛毛を生ず……………ヤマウルシ
 {果は無毛……………ヤマハゼ
 (107) *R. ambigua* LAV. ツタウルシ

- 落葉蔓茎木本 分布 樺太・千島・日本・中国
 (108) *R. javanica* LINN. ヌルデ
 落葉小高木 分布 日本・台湾・朝鮮・中国・印度
 (109) *R. trichocarpa* MIQ. ヤマウルシ
 落葉小高木 分布 千島・日本・朝鮮・中国
 (110) *R. sylvestris* S. et Z. ヤマハゼ
 落葉高木 分布 本州・四国・九州・台湾・中国
Aquifoliaceae (モチノキ科)
Ilex LINN. モチノキ属
 1 {葉は膜質にして落葉す……………アオハダ
 {葉は革質にして常緑……………2
 2 {果は黒熟す, 多枝の低木……………イヌツゲ
 {果は赤熟す, 小高木~低木……………ソヨゴ
 (111) *I. macropoda* MIQ. アオハダ
 落葉小高木 分布 北海道・本州・四国・九州
 (112) *I. crenata* THUNB. イヌツゲ
 常緑低木 分布 北海道・本州・四国・九州
 (113) *I. pedunculosa* MIQ. ソヨゴ
 常緑小高木 分布 本州・四国・九州・台湾・中国
Celastraceae (ニシキギ科)
Celastrus LINN. ツルウメモドキ属
 {枝, 花序及び葉は無毛……………ツルウメモドキ
 {若枝, 花序及び葉の下面脈上に短剛毛あり……………
 {……………オオツルウメモドキ
 (114) *C. orbiculatus* THUNB. ツルウメモドキ
 落葉蔓茎木本 分布 日本・琉球・朝鮮・満州・中国
 (115) *C. stephanotifolius* MAKINO
 オオツルウメモドキ
 落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・朝鮮
Euonymus LINN. ニシキギ属
 1 {莖は新旧共に緑色……………ムラサキマユミ
 {新条は緑色なるも旧枝は緑色ならず……………2
 2 {高さ2 m内外の低木, 葉は狭小……………コマユミ
 {高さ3 m以上の低木~小高木, 葉は幅広し……………3
 3 {果は球形, 葉柄の長さ3~10mm……………ツリバナ
 {果は4稜あり, 葉柄の長さ8~20mm……………マユミ
 (116) *E. lanceolatus* YATABE ムラサキマユミ
 落葉~常緑低木 分布 本州(北陸・近畿・山陰)
 (117) *E. alatus form. ciliato-dentatus* HIYAMA
 コマユミ
 落葉低木 分布 千島・日本・朝鮮
 (118) *E. oxyphyllus* MIQ. ツリバナ
 落葉低木 分布 千島・日本・朝鮮・中国
 (119) *E. Sieboldianus* BLUME マユミ
 落葉低木 分布 日本・朝鮮・満州・中国・樺太
Staphyleaceae (ミツバウツギ科)

Staphylea LINN. ミツバウツギ属

(120) *S. Bumalda* DC. ミツバウツギ
落葉低木 分布 日本・朝鮮・満州・中国

Icacinaceae (クロタキカズラ科)

Hosiea HEMSLE. et E.H. WILS. クロタキカズラ属

(121) *H. japonica* MAKINO クロタキカズラ
落葉蔓茎木本 分布 本州 (近畿以西)・四国・九州

Aceraceae (カエデ科)

Acer LINN. カエデ属

- 1 {花序は散房又は円錐花序…………… 2
{花序は総状…………… 4
- 2 {葉は掌状にして細鋸歯あり…………… 3
{葉の裂片は全辺又は少数の牙齒ありイタヤカエデ…………… 3
- 3 {葉は5~7裂し、裂片はやや著しき重複鋸歯あり…………… イロハモミジ
{葉はやや大形にして7裂し、裂片はやや整正の細鋸歯あり…………… オオモミジ
- 4 {葉は単純にして、側脈は20対内外…………… チドリノキ
{葉は分裂又は単純にして、側脈は10対内外…………… 5
- 5 {葉長3~6cm, 葉柄1~3cm…………… ウリカエデ
{葉長8~15cm, 葉柄3~6cm…………… ウリハダカエデ

(122) *A. Mono* MAXIM. イタヤカエデ
落葉高木 分布 樺太・日本・朝鮮・満州・中国

(123) *A. palmatum* THUNB. イロハモミジ
落葉高木 分布 本州・四国・九州

(124) *A. palmatum subsp. amoenum* OHWI オオモミジ
落葉高木 分布 北海道・本州・四国・九州

(125) *A. carpinifolium* S. et Z. チドリノキ
落葉高木 分布 本州・四国・九州

(126) *A. crataegifolium* S. et Z. ウリカエデ
落葉大形低木 分布 本州・四国・九州

(127) *A. rufinerve* S. et Z. ウリハダカエデ
落葉高木 分布 本州・四国・九州

Sabiaceae (アワブキ科)

Meliosma BLUME アワブキ属

{花序は垂れず、葉は大きくやや厚し…………… アワブキ
{花序は垂れ、葉は小さく薄し…………… ミヤマホウソ

(128) *M. myriantha* S. et Z. アワブキ
落葉高木 分布 本州・四国・九州・朝鮮

(129) *M. tenuis* MAXIM. ミヤマホウソ
落葉大形低木 分布 本州・四国・九州

Rhamnaceae (クロウメモドキ科)

Rhamnus LINN. クロウメモドキ属

{葉はやや大形にして急鋭尖頭、鈍端、低平なる鈍鋸歯あり…………… クロウメモドキ
{葉は小形にして円頭~鈍頭、細鋸歯縁…………… コバノクロウメモドキ

(130) *R. japonica var. decipiens* MAXIM. クロウメモドキ
落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

(131) *R. japonica var. microphylla* HARA コバノクロウメモドキ
落葉低木 分布 本州・四国・九州

Frangula TOURN. イソノキ属

(132) *T. crenata* MIQ. イソノキ
落葉低木 分布 本州・四国・九州

Vitaceae (ブドウ科)

Vitis LINN. ブドウ属

- 1 {葉の下面脈腋に毛あり…………… サンカクヅル
{葉の下面に赤褐色綿毛を密生す…………… 2
- 2 {葉は径10cm以下、果と共に小形…………… エビヅル
{葉は径20cmに達し、果と共に大形…………… ヤマブドウ

(133) *V. flexuosa* THUNB. サンカクヅル
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

(134) *V. ficifolia var. lobata* NAKAI エビヅル
落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・朝鮮・中国

(135) *V. Coignetiae* PULL. ヤマブドウ
落葉蔓茎木本 分布 樺太・北海道・本州・四国・朝鮮

Ampelopsis MICHX. ノブドウ属

(136) *A. brevipedunculata var. heterophylla* HARA ノブドウ
落葉蔓茎木本 分布 北海道・本州・四国・九州

Parthenocissus PLANCH. ツタ属

(137) *P. tricuspidata* PLANCH. ツタ
落葉蔓茎木本 分布 日本・朝鮮・満州・中国

Actinidiaceae (マタタビ科)

Actinidia LINDL. マタタビ属

{葉の基部は円形~心形、果は球形…………… サルナシ
{葉の基部は円形~楔形、果は長楕円形…………… マタタビ

(138) *A. arguta* PLANCH. サルナシ
落葉蔓茎木本 分布 北海道・本州・四国・九州

(139) *A. polygama* PLANCH. マタタビ
落葉蔓茎木本 分布 樺太・千島・日本・朝鮮・中国

Theaceae (ツバキ科)

Camellia LINN. ツバキ属

(140) *C. japonica* LINN. ヤブツバキ
常緑高木 分布 本州・四国・九州・琉球・朝鮮

Cleyera THUNB. サカキ属

(141) *C. japonica* THUNB. サカキ
常緑小高木 分布 本州・四国・九州・台湾・朝鮮

- 4 {葉柄は全体に毛有り…………… 5
葉柄は少くとも下部無毛…サイゴクミツバツツジ
- 5 {葉裏中肋に密毛なし……………コバノミツバツツジ
葉裏中肋の基部付近に長軟毛を密生す……………
……………ダイセンミツバツツジ

- 2 {枝条は基部より多数分岐し主幹を有せず、果は藍色……………サワフタギ
枝条は基部にて殆ど分岐せずして主幹を有す、果は藍黒色……………タンナサワフタギ

(164) *R. semibarbatum* MAXIM. バイカツツジ
落葉低木 分布 本州・四国・九州

(165) *R. japonicum* SURINGAR レンゲツツジ
落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

(166) *R. Kaempferi* PLANCH. ヤマツツジ
落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

(167) *R. nudipes* NAKAI サイゴクミツバツツジ
落葉低木 分布 本州(新潟・長野以西)・九州

(168) *R. reticulatum* D. Don コバノミツバツツジ
落葉低木 分布 本州(中部以西)・四国・九州

(169) *R. lagopus* NAKAI ダイセンミツバツツジ
落葉低木 分布 本州(中部以西)・四国

Pieris D. DON アセビ属

(170) *P. japonica* D. DON アセビ
常緑低木 分布 本州・四国・九州

Lyonia NUTT. ネジキ属

(171) *L. elliptica* OKUYAMA ネジキ
常緑大形低木 分布 本州・四国・九州

Vaccinium LINN. スノキ属

{葉は厚く革質で、常緑……………シャシャンボ
{葉は薄く、落葉……………ナツハゼ

(172) *V. bracteatum* THUNB. シャシャンボ
常緑大形低木 分布 本州・四国・九州・琉球・朝鮮

(173) *V. Oldhami* MIQ. ナツハゼ
落葉低木 分布 日本・朝鮮・中国

Hugeria SMALL アクシバ属

{若枝、花梗は無毛……………アクシバ
{若枝、花梗に腺毛あり……………ケアクシバ

(174) *H. japonica* NAKAI アクシバ
落葉低木 分布 日本・朝鮮

(175) *H. japonica var. ciliaris* NAKAI
ケアクシバ
落葉低木 分布 本州(近畿以西)・四国

Myrsinaceae (ヤブコウジ科)

Bladhia THUNB. ヤブコウジ属

(176) *B. japonica* HORNST. ヤブコウジ
常緑小低木 分布 日本・台湾・朝鮮・中国

Symplocaceae (ハイノキ科)

Symplocos JACQ. ハイノキ属

- 1 {落葉低木、花序は円錐状…………… 2
常緑低木、花序は総状……………クロキ

(177) *S. lucida* S. et Z. クロキ
常緑大形低木 分布 本州・四国・九州・琉球・台湾

(178) *S. chinensis var. leucocarpa form. pilosa* OHWI サワフタギ
落葉低木 分布 日本・朝鮮・満州・中国

(179) *S. coreana* OHWI タンナサワフタギ
落葉低木 分布 本州・四国・九州・済州島

Styracaceae (エゴノキ科)

Styrax LINN. エゴノキ属

{葉裏は星状毛密生し、白色を呈す……………ハクウンボク
{葉裏は星状毛散生し、白色ならず……………エゴノキ

(180) *S. Obassia* S. et Z. ハクウンボク
落葉小高木 分布 日本・朝鮮・満州・中国

(181) *S. japonica* S. et Z. エゴノキ
落葉小高木 分布 日本・琉球・朝鮮・中国

Pterostyrax S. et Z. アサガラ属

{葉は下面淡緑色にして長毛を有せず、果実は5翼を有す……………アサガラ
{葉は下面灰白色にして脈腋に白色長毛を有す、果実は10稜あり……………オオバアサガラ

(182) *P. corymbosus* S. et Z. アサガラ
落葉高木 分布 本州(近畿以西)・四国・九州

(183) *P. hispidus* S. et Z. オオバアサガラ
落葉高木 分布 本州・四国・九州

Oleaceae (モクセイ科)

Ligustrum LINN. イボタノキ属

{葉はやや小にして鈍頭……………イボタノキ
{葉はやや大にして鋭頭……………ミヤマイボタ

(184) *L. obtusifolium* S. et Z. イボタノキ
落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

(185) *L. Tschonoskii* DECNE. ミヤマイボタ
落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州

Fraxinus LINN. トネリコ属

{落葉小高木、樹皮は帯緑灰色、葉は小さく小葉は1~3対にして通常無柄……………コバノトネリコ
{落葉高木、樹皮は灰白色、葉は大きく小葉は3~5対にして通常有柄……………ヤマトアオダモ

(186) *F. lanuginosa var. serrata* HARA
コバノトネリコ
落葉小高木 分布 千島・北海道・本州・四国・九州

(187) *F. longicuspis* S. et Z. ヤマトアオダモ
落葉高木 分布 本州・四国・九州

Apocynaceae (キョウチクトウ科)

Trachelospermum LEMAIRE テイカカズラ属

- (188) *T. asiaticum* NAKAI テイカカズラ
 落葉蔓茎木本 分布 本州・四国・九州・朝鮮
- Verbenaceae** (クマツヅラ科)
Callicarpa LINN. ムラサキシキブ属
- {枝, 葉に毛少なし……………ムラサキシキブ
 {枝, 葉に星毛多し……………ヤブムラサキ
- (189) *C. japonica* THUNB. ムラサキシキブ
 落葉低木 分布 日本・琉球・台湾・満州・中国
- (190) *C. mollis* S. et Z. ヤブムラサキ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州・朝鮮
- Clerodendrum** LINN. クサギ属
- (191) *C. trichotomum* THUNB. クサギ
 落葉小高木 分布 日本・台湾・朝鮮・満州・中国
- Rubiaceae** (アカネ科)
Paederia LINN. ヘクソカズラ属
- (192) *P. scandens* var. *Mairei* HARA ヘクソカズラ
 落葉蔓茎木本 分布 日本・琉球・台湾・朝鮮・中国
- Damnacanthus** GAERTN. f. アリドウシ属
- (193) *D. indicus* GAERTN. f. アリドウシ
 常緑低木 分布 本州・四国・九州・琉球・中国
- Caprifoliaceae** (スイカズラ科)
Sambucus LINN. ニワトコ属
- (194) *S. racemosa* subsp. *Sieboldiana* HARA ニワトコ
 落葉大形低木 分布 本州・四国・九州
- Viburnum** LINN. ガマズミ属
- 1 {冬芽は鱗片を欠く……………オオカメノキ
 {冬芽は鱗片を有す……………2
- 2 {花序の外側に大形中性花を有す……………ヤブデマリ
 {花序に中性花なし……………3
- 3 {生葉にゴマの如き香氣あり……………ゴマギ
 {葉にゴマの如き香氣なし……………4
- 4 {花梗は細くやや垂下し, 花数はやや少なく, わずかに紅色をおぶ……………オトコヨウゾメ
 {花序は上向し, 花は白色……………5
- 5 {葉に托葉あり……………コバノガマズミ
 {葉に托葉なし……………6
- 6 {葉, 若枝, 花序に毛又は星毛多し……………ガマズミ
 {毛少なし, 成葉は下面脈腋にのみ毛あり……………ミヤマガマズミ
- (195) *V. furcatum* BLUME オオカメノキ
 落葉大形低木 分布 樺太・千島・日本・朝鮮
- (196) *V. plicatum* var. *tomentosum* MIQ. ヤブデマリ
 落葉低木 分布 本州 (関東以西)・四国・九州
- (197) *V. Sieboldi* MIQ. ゴマギ
 落葉大形低木 分布 本州・四国・九州
- (198) *V. phlebotrimum* S. et Z. オトコヨウゾメ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州
- (199) *V. erosum* THUNB. コバノガマズミ
 落葉低木 分布 本州 (関東以西)・四国・九州
- (200) *V. dilatatum* THUNB. ガマズミ
 落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州
- (201) *V. Wrightii* MIQ. ミヤマガマズミ
 落葉低木 分布 樺太・日本・朝鮮・中国
- Weigela** THUNB. タニウツギ属
- (202) *W. hortensis* K. KOCH タニウツギ
 落葉低木 分布 北海道・本州
- Abelia** R. Br. ツクバネウツギ属
- {萼裂片は4~5ヶ, 花梗は1~2花を生ず……………ツクバネウツギ
 {萼裂片は2~3ヶ, 花梗は2~7花を生ず……………ツクバネウツギ
- (203) *A. spathulata* S. et Z. ツクバネウツギ
 落葉低木 分布 本州・四国・九州 (東北端)
- (204) *A. serrata* S. et Z. コツクバネウツギ
 落葉低木 分布 本州 (中部以西)・四国・九州
- Lonicera** LINN. スイカズラ属
- {蔓性低木……………スイカズラ
 {蔓性ならず……………ヤマウゲイスカグラ
- (205) *L. japonica* THUNB. スイカズラ
 常緑蔓性低木 分布 日本・朝鮮・満州・中国
- (206) *L. gracilipes* MIQ. ヤマウゲイスカグラ
 落葉低木 分布 北海道・本州・四国・九州
- Carduaceae** (キク科)
Pertya SCH. BIP. コウヤボウキ属
- {葉は卵形, 短軟毛あり……………コウヤボウキ
 {葉は長楕円形, やや無毛……………ナガバノコウヤボウキ
- (207) *P. scandens* SCH. BIP. コウヤボウキ
 落葉小低木 分布 本州・四国・九州・中国
- (208) *P. glabrescens* SCH. BIP. ナガバノコウヤボウキ
 落葉小低木 分布 本州・四国・九州

Summary

The College Forest in Sambe is situated in the central part of the Shimane prefecture and occupies the total area of 264 ha. which is divided into three parts of Shishidani, Ootani and Tane Forest. They are 300m to 624m above the sea level.

The features of the College Forest are as follows :

1. The greater part of the forest is assumed to belong to the warm temperate deciduous forest region.
2. The forest consists of such deciduous broad-leaved trees as *Castanea crenata*, *Carpinus Tschonoskii*, *C. laxiflora* and *Quercus serrata*.
3. The majority of cleared area is dominated by *Sasa* spp..
4. The total number of native ligneous plants in the forest is 208 in species and the list of the plants is following :